

「柏崎刈羽原発設置許可の取り消しを求める署名」へのご協力をお願い

核兵器廃絶と脱原発社会に向けて、日々ご奮闘されていることに敬意を表します。

毎日のニュースで見るように、柏崎刈羽原発を巡る状況は日に日に変わり、東京電力の不祥事、不正発覚はとどまるところをしりません。もはや誰の目にも東京電力に原発の管理を任せておくことが、きわめて危険で、国民の命を脅かすものであることが明らかになったのではないのでしょうか。共犯とも言うべき規制委員会さえも東京電力への不信感を表明し、核燃料装荷を禁ずる行政処分を課すなどしています。

私たちは、長い反対運動の中で、この会社の抜きがたいエリート意識と、根本的には住民の安全など顧みない姿勢を見てきましたので、この会社に原発を運転させることはとても危険だと考えてきました。そして、福島原発事故を目の当たりにして、そのことをより強く確信しましたが、今回の不祥事を受けて、社会の未来のために、その確信を現実のものにしなければならないという思いをより強くしております。

私たちは、今やるべきことは、東京電力に原発を運転させない事であると考えています。そうしなければこの国の将来も、私たちの安全な日常もない事を確信しております。東京電力には原発を運転する資質も能力もないのだという事が誰の目にも明らかになったいま、国の原子力政策を転換させ、原発のない新しい時代への歴史的転換を図るべきであることを改めて確認し、全国の皆さんに訴えていきたいと考えております。

そのような観点から、東京電力・柏崎刈羽原発の設置許可取り消しを求める署名活動を始めたいと思っておりますが、署名活動のご協力をお願いできないでしょうか。

ご検討をお願い申し上げます。

2021年4月21日

再稼働させない柏崎刈羽の会

◆ 再稼働させない柏崎刈羽の会とは

2015年に、以下の5団体及び市民の有志によって構成された組織で、柏崎刈羽で原発問題に取り組んでいるほぼすべての団体、個人が集まり、柏崎刈羽での運動を取りまとめ、協力して活動している組織です

構成団体	柏崎刈羽原発地元三団体
	原発問題を考える柏崎刈羽地域連絡センター
	柏崎刈羽市民ネットワーク
	プルサーマルを考える医療者の会、
	柏崎刈羽原発市民研究会
	個人参加の市民有志